

1

【さあ賛美しよう】

D G D A D G D A
 さあ賛美しよう 救い主イエスを
 D G D A D G D A
 さあ賛美しよう 救い主イエスを

D G D G D A
 ホザナ たたえよう 賛美しよう救いの岩
 D G D G D A D
 ホザナ たたえよう 賛美しよう救いの岩に

I cast all my cares upon You

D A/C# Bm D/A
 思いわずらいを
 G D/F# Em A
 あなたの御手に ゆだねる
 D A/C# Bm G
 わからなくなったときには
 D/A A D
 ただ主のもとにゆく

新聖歌 391 みなささげまつり

皆献げまつり わがものはなし
 永遠(ときわ)に 御旨に従いまつらん
 われ献ぐ 皆献ぐ
 御前に主よわれ 皆献ぐ

I surrender all, I surrender all,
 All to thee, my blessed Savior,
 I surrender all.

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

・瀬戸カルバリーチャペル

- 礼拝を守ることができますように。
- 魂の救いと地域の伝道のため
- 教会員がコロナから守られ強められますように。
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 家族・親族・友人知人・ご近所の方のために
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため

5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の新しい総理大臣選出のため
 国の霊的回復といやし・リバイバルのため
- 中国の香港問題に主の助けを祈ります。
- 韓国と北朝鮮のため。
- レバノンの爆発事故と混乱を覚えて。
- モーリシャスで起きた日本タンカー座礁。
- アメリカ大統領選と日米関係のため。
- イスラエルの平和のため
- 東欧ベラルーシ情勢のため
- 世界のコロナ感染の収束のため



瀬戸カルバリーチャペル

× Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number:024

瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第一の手紙5章5～10節

5:5 同じように、若い人たちよ。長老たちに従いなさい。また、みな互に謙遜を身につけなさい。神は高ぶる者をしりぞけ、へりくだる者に恵みを賜うからである。

5:6 だから、あなたがたは、神の力強い御手の下に、自らを低くしなさい。時が来れば神はあなたがたを高くして下さるであろう。

5:7 神はあなたがたをかえりみていて下さるのであるから、自分の思いわずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。

5:8 身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのよう、食いつくすべきものを求めて歩き回っている。

5:9 この悪魔にむかい、信仰にかたく立って、抵抗しなさい。あなたがたのよく知っているとおり、全世界にいるあなたがたの兄弟たちも、同じような苦しみの数々に会っているのである。

5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあふるる恵みの神は、しばらくの苦しみした後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるであろう。

5:11 どうか、力が世々限りなく、神にあるように、アアメン。

箴言3章34節

彼はあざける者をあざけり、へりくだる者に恵みを与えられる。

3

黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

質問

Q1. 自らを低くすべきなのはなぜでしょうか？

Q2. 神にいっさいを委ねるべきことがありますか？
神様はどのように「かえりみて」くださるでしょうか？

Q3. 使徒ペテロのように神様の力強い御手を体験したことがありますか？分かち合ってください！

4 みことばの解説

使徒ペテロは、その手紙を締めくくるにあたって、「自らを低くしなさい」という奨励をします。それは初代教会の合言葉のようであったと想像できます。ペテロと共に初代教会のリーダーであったヤコブ(イエス様の弟!)は、こう語っています。ヤコブの手紙4章6・7節

しかし神は、いや増しに恵みを賜う。であるから、「神は高ぶる者をしりぞけ、へりくだる者に恵みを賜う」とある。そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼はあなたがたから逃げ去るであろう。ヤコブの手紙4章6・7節

驚くほど、ペテロの手紙の5章と似ていますね。そしてふたりとも、箴言3章34節を引用し、神様は自らをへりくだって「低くする」者に恵みを与えられる…という確信に立っていました。ヤコブも、またペテロも殉教の死を遂げますが、その不動の信仰の背後に、【自らを喜んで低くし、人となり、あざけられ、捨てられ、なお人を愛し赦されたキリスト】がおられたのです。どこまで低くなられたか、陰府にまで下られたことを、ペテロは3章で語っています。さて、私たちにとって…

自らを低くするとはこのような生き方です、

(1) くりくだった心、謙虚な心をもつ

→他人を自分より高くする(ピリピ2の3)

(2) 砕かれ、低くされる苦しい経験を、むしろ恵みの時として受け入れる

(3) ひざをかがめて祈りなさい(ひざで勝負!)

加えて、使徒ペテロは【神の力強い御手の下に】へりくだることを語りました。その脳裏には、嵐の海で沈みゆく自分の手をしっかりと握り、引き揚げてくださったイエス様の力強い御手があったのでしょう。

神様の招きにこたえて前進しようとするなら、何が起ころうとも、絶望に終わることはありません。永遠の栄光を仰ぎ望みながら祈りの小径を歩みましょう。